

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本大会競技は2026年度日本陸上競技連盟競技規則・WA競技規則・競技会開催時における最新のWPA競技規則ならびに 本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習について

(1) 練習は指定された練習場で係員の指示により行うこと。※大会参加者以外の使用を禁止する。

会 場	7/17(金)	7/18(土)	7/19(日)
本競技場	13:00～17:00 投てき練習・棒高跳躍練習は不可	使用不可	使用不可
補助競技場	使用不可	7:30～競技終了時刻まで	7:30～競技終了時刻まで
雨天練習場	使用不可	7:30～競技終了時刻まで	7:30～競技終了時刻まで

(2) 用具を用いての投てき練習は全て禁止する。ただし、用具を持たないやり投げの助走、円盤投・ハンマー投のターン練習のみ可能とする。

(3) 事故防止のため、周囲の状況に注意を払いながら練習すること

3 招集について

(1) 招集所は、第2ゲート側に設ける。

(2) 種目別招集開始・完了時刻は、プログラム記載または、日本実業団連合HP記載の競技日程及び招集時刻とする。

(3) 招集の方法

①競技者は招集完了刻までに招集所で待機し、係員から点呼を受ける。

その際、アスリートビブス、ユニフォーム、競技用スパイク及びシャツ・バック等の商標についての点検を受けること。

②競技者は競技役員の指示に従って、入退場すること。

③リレー競技のチーム編成は、招集完了時刻の1時間前までに正式に申告しなければならない(TR24.11)。

リレーオーダー用紙は招集所に提出すること。(受付時または招集所で配布)

④招集完了時刻に遅れた競技者は当該種目を棄権したものと見なす。

⑤点呼を受けた後は、競技場内に携帯電話や電気機器・通信機器の持ち込みは禁止とする。

4 アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは主催者が配布したものを使用し、配布された大きさのままユニフォームの胸部・背部に結着すること。

(2) トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバー標識を競技者係より受け取り、右腰のやや後方に取り付ける。

(3) 跳躍競技出場する競技者アスリートビブスは背部または胸部のみでもよい。

5 ユニフォームおよび携行品の商標について

日本陸上競技連盟制定の「競技会における広告および展示物に関する規程」に従うこと。

規程に抵触してる場合は、是正を求めるので従うこと。

6 競技用シューズについて

競技者が使用するシューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)については「競技用靴に関する規定」に従うこと。

7 競技について

(1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載順による。

(2) 不正スタートについて

一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。

(3) レーン競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ること。

(4) リレー競走及び走高跳のマークについては各自で用意すること。使用後は各自の責任で撤去すること。

(5) フィールド競技の試技時間は、制限時間告知器で表示して、黄色旗で残り15秒を知らせる。

(6) 競技に使用する器具は主催者が用意したものを使用しなければならない。

棒高跳用ポールは各自持参のものを使用する。

投てき用具の持ち込みを希望する者は、競技開始の1時間30分前から1時間前までに器具検査受付(B1大会本部前)にて検定を受けること。

持ち込みは1人2つまでとする。ただし、WA認証品に限る。WA認証番号の証明は持参者が行うこと。

検定に合格した用具は一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。借り上げた用具の破損について主催者は一切の責任を負わない。

(7) フィールド競技における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。

(8) 競技中における口頭抗議について、今大会では受け付けないこととする。

(9) 競技中における助力はTR6に従い規制される。これに抵触の場合は、審判長から注意・勧告をするが、是正されない場合は、その

種目から除外される場合がある。スタンドからの映像機器等を吊り下げて見せる行為等は危険なため禁止する。

(10) 棒高跳の支柱移動希望者は、「支柱移動申込書」(招集所に置く)を現地競技役員に提出すること。

(11) 女子三段跳の踏切版は砂場まで10mとする。

(12) フィールド競技においてトップ8に入るまでは、競技進行上、手拍子応援を求めないこと。

(13) 100m、110mH、100mHについては衣類運搬を行いますので、荷物が1つにまとまるよう選手各自で袋等の準備をお願いします。

8 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について(天候等の状況により変更する場合もある。)

		練習	バーの上げ方
走高跳	女子	現地に申告	1m50-55-60-65-68-71-74 以降3cm

* ただし、状況によっては審判長の判断によりバーの上げ方を変更する場合がある。

9 欠場届について

本大会申込完了後に欠場する競技者は、必ず所定の用紙に必要事項を記載し、提出すること。なお、提出先は下記の通りとする。

7月17日(金)まで:shikimoto@albirex-rc.comまでメールにて提出

当日:招集所に提出(直接提出が困難な場合は上記メール宛でも可)

10 表彰について

1位～3位までの競技者には賞状を授与する。表彰式は行わないため、メイン競技場B1エントランスロビーに受け取りにくること。

11 迷惑撮影防止について

撮影において、報道関係者以外の望遠レンズの使用を禁止する。ただし、チーム関係者で撮影を希望の場合は、メイン競技場B1エントランスロビーに設置する撮影許可申請所にて申請すること。申請者にはビブスを配布し撮影時には必ず着用すること。

迷惑撮影が疑われる場合、主催者で撮影内容を確認し警察へ通報する場合がある。

12 応援について

- (1) フィールド競技に支障のあるような応援はしないこと。
- (2) 競技試技中の集団応援は、サイド・バックスタンドの2階席スタンドで行うこと。
- (3) メインスタンドでの集団応援、メインスタンド最前列に立っての応援、および招集場所(第2ゲート)付近での応援は禁止する。
- (4) 応援旗・部旗・横断幕・のぼり旗の設置は、正面スタンドおよびスタンドの最前列を禁止とする。

13 その他

- (1) 更衣室はメイン競技場B1に設ける。スペースに限りがあるため、チームの場所取りは禁止する。
- (2) 記録掲示は行わない。速報ページで確認すること。
- (3) 応急処置を要する場合、その他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡すること。医務室は100mゴール側に設置する。
- (4) 競技会中の傷害などの応急処置は主催者で行うが、その後の処置については、本大会で加入している傷害保険の範囲内とする。
- (5) 貴重品類は各自で保管すること。万一紛失・盗難にあっても主催者は責任を負わない。
- (6) 大会期間中の競技場スタンドは7:10開場とし、選手受付は7:30～メイン競技場B1エントランスロビーにて行う。大会前日7/17の受付は行わない。
- (7) チーム・個人で出されたゴミは、すべて各自の責任で持ち帰ること。
- (8) 大会関係者が撮影した、写真・ビデオは主催者に使用権限があり、SNSなど情報発信に使用する場合がある。予めご了承ください。

14 やり・棒高跳ボールの送り先

輸送する選手は責任を持って往復とも各自対応すること。

[送付先] 富山県総合運動公園陸上競技場 〒939-8234富山県富山市南中田368

15 大会競技結果

2026実業団 Premium Challenge Games in TOYAMA

URL: <https://toyama-park.or.jp/Portal%20site/index.html>

